



今日は、助産師からの  
アドバイスを紹介!

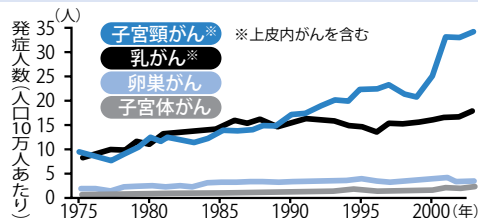
## ワンポイント アドバイス

●今月のテーマ  
子宮頸がんを予防しよう!

近年、20代、30代の若い女性に増えている「子宮頸がん」(下グラフ参照)。予防できる唯一のがんと言われている子宮頸がんについて原因や予防法を紹介します。

詳細：厚別保健センター ☎895-1881

■日本における20～39歳の女性の発症率推移



### 原因



子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんです。「ヒトパピローマウイルス(HPV)」の感染が原因で、性交渉によって感染します。ほとんどの場合は免疫力で自然消滅しますが、ごく一部の人はウイルスが持続感染し、がんになる前の状態を5～10年間以上経て、子宮頸がんが発生します。

### アドバイス1

早期発見

## 子宮頸がん検診を受診しましょう



定期的に検診を受ければ、がんになる前に病変を発見、治療できます。札幌市では、20歳以上の偶数歳の方を対象に子宮頸がん検診の費用を助成しています。  
【検診料：偶数歳1,000円、奇数歳5,200円】

### アドバイス2

早期予防

## ワクチン接種で予防しましょう

平成21年12月に子宮頸がんのワクチンが認可されました。10歳以上の女性が受けられ、3回の接種が必要です。接種費用や実施の有無は、かかりつけの医療機関に相談してみましょう。

## まちづくり情報館

地域の活動は、市民自治の出発点。厚別区で行われているまちづくり活動や団体などを紹介します。

## 地域のお兄さんお姉さん活躍中!

—学生のまちづくり参加—

「私たちもまちの一員なんだから、地域のためにできることをしたい」—そんな思いで、区のイベント運営などのまちづくり活動に学生が参加しています。

1月13日に行われた、親子が雪遊びを楽しむ「ワイワイ冬フェスタ」でも、区内の中学校や高校など5校、44人の学生がボランティアスタッフとして、事前準備や雪遊びコーナーの運営などに参加しイベントを盛り上げました。

参加した小さな子どもたちは、スタッフのお兄さんやお姉さんと遊べて大はしゃぎ。普段はなかなか経験することができない活動に、最初はとまどっていた学生たちも、親子の笑顔に自然と優しい表情になっていきます。



ワイワイ冬フェスタで活躍する学生



こうしたまちづくり活動に積極的に取り組んでいる札幌東商業高校の吉口菜里さん(2年生)は「いろんな行事への参加を通して、地域の皆さんや小さな子どもたちとふれあうことができ、とてもうれしいです。これからも地域とのつながりを大切にしていきたい」と笑顔で話します。

まちの一員として活躍する地域のお兄さん、お姉さん。皆さんも彼らと一緒にまちづくり活動に参加しませんか。

小さな子ども向けのイベントなどで、ボランティアスタッフをしてみたいという学生や地域にお住まいの方は、お気軽に下記へご連絡ください。

【詳細】健康・子ども課子育て支援係 ☎895-2400(内線507)

